

2018年第1回東京都議会議員調査結果

津田塾大学総合政策学部 中條3年セミナー

都知事の仕事ぶり評価(10点満点)

イデオロギー(左派0、右派10)

2018年10月実施(メールにて依頼)

	都知事評平均	回答者数(45人)に占める割合
都ファ	8.56	40.0%
自民	2.00	4.4%
公明	7.36	24.4%
共産	3.27	24.4%
無(ネ)	6.00	2.2%
維新	6.00	2.2%
無(か)	3.00	2.2%

	イデオロギー平均	回答者数(45人)に占める割合
都ファ	6.72	40.0%
自民	8.50	4.4%
公明	6.36	24.4%
共産	1.90	24.4%
無(ネ)	4.00	2.2%
維新	6.00	2.2%
無(か)	7.00	2.2%



都議会会派についての意見

結果

- ・全体として、意見 A「多元的な意見の反映をもたらす」という回答が多い
- ・都民ファーストの会のみ、意見 A「多元的な意見の反映」と意見 B「都政の停滞」で回答が割れている

会派	Aに近い	Bに近い	どちらとも言えない	総計
都ファ	8 (44.4%)	8 (44.4%)	2 (11.1%)	18 (100%)
自民	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)
公明	8 (72.3%)	1 (9.1%)	2 (18.2%)	11 (100%)
共産	9 (81.8%)	2 (18.2%)	0 (0%)	11 (100%)
無(ネ)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)
維新	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)
無(か)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)
総計	30 (66.7%)	11 (24.4%)	4 (8.9%)	45 (100%)

都議会の性別的不公平について

性別	ない	ある	総計
女性	8 (40.0%)	12 (60.0%)	20 (100%)
男性	16 (64.0%)	9 (36.0%)	25 (100%)
総計	24 (53.3%)	21 (46.7%)	45 (100%)

都知事という役職に魅力を感じるか

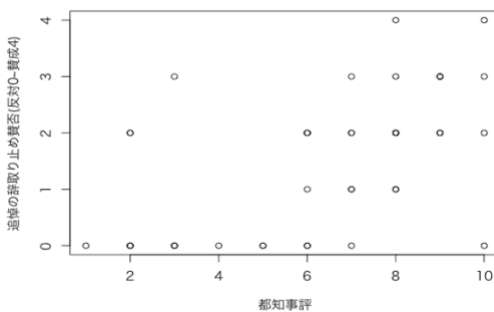
	都知事魅力平均
都ファ	7.11
自民	7.50
公明	6.00
共産	3.00
無(ネ)	2.00
維新	3.00
無(か)	8.00

考察と分析

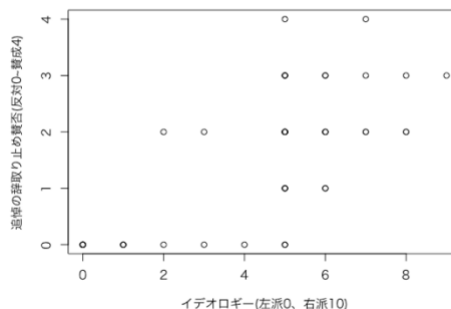
- ・女性の方が男性より性別的不公平があると感じている
- ・都知事魅力の感じ方は党派によって変わり、性別は関係ない
- ・都ファ議員は都知事という職に魅力を感じ、共産議員は魅力を感じにくい傾向がある

追悼の辞取りやめ賛否について

都知事評と追悼の辞取りやめ賛否



イデオロギーと追悼の辞取りやめ賛否



考察と分析

- ・都知事評が低い議員ほど反対する傾向あり
- ・左派が反対、右派が賛成する傾向あり

その他の質問への議員の回答傾向

- ・都議会議員として活動するにあたって重要な要素は「会派」であり、「当選回数」と「学歴」は関係ない
- ・選択的夫婦別姓制度の導入には賛成
- ・東京都の防災対策はハード面、ソフト面共に不十分である
- ・高等教育に関しては政府が保証するべきである
- ・都議会での活動における性別による不公平は、自分、他人を通して不公平を感じている
- ・東京都が同性カップルに対し異性カップルと同じ権利を認めることについて賛成